

YĀMAN

YA-MAN REPORT

ヤーマン株式会社 2021年4月期 中間報告書

2020.5.1 — 2020.10.31

【証券コード：6630】



株主の皆様には、平素より格別のご高配、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。新型コロナウイルス感染症に罹患された方々とそのご家族及び関係者の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

さて、ここに2021年4月期上半期のYA-MAN REPORTをお届けし、経営成績などについてご報告いたします。

代表取締役社長 山崎 貴三代

上半期の事業環境と業績について

当第2四半期連結累計期間（2020年5月1日から2020年10月31日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって経済・社会活動が制限されたことから、非常に厳しい状況が続きました。

海外各国においても新型コロナウイルス感染症は依然拡大傾向にあり、先行きに対する不透明感が増しております。

このような状況の中、世界的な渡航制限によって訪日客によるインバウンド需要が後退し、緊急事態宣言の発令やその後の外出自粛などの影響もあって実店舗の売上が減少する一方で、巣ごもり消費によりECを中心とした通信販売は売上を増加させるなど、お客様の消費行動に変化が起きました。

在宅時間が長くなり、美容健康機器というカテゴリが非常に好調となる中、当社の多種多様な製品ラインナップがお客様のニーズにマッチしたことや、当社が長年にわたって取り組んできた販売チャネルの多角化が奏功してリスク分散が図られたこと、特別定額給付金による需要捕捉に成功したことなどから、直販部門・海外部門を中心に、大きく売上を伸ばす結果となりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は18,727百万円（前年同四半期比62.6%増）、広告宣伝や製品の研究開発など将来のための投資を積極的に行ったことなどから、経常利益は3,948百万円（前年同四半期比141.6%増）、特別損失としてのれんの一時償却費485百万円を計上したこと

コーポレートスローガン

美しくを、変えていく。

ヤーマンの目指す姿

ミッションステイトメント

美しさを実現するものづくり。
それを生むのは、尽きることのないアイデアと卓越した開発力です。
理想の美しさをかなえ、世界中に夢や驚きを届けるために、
私たちは新しい「美のカチ」を追求し続けます。

連結財務ハイライト

Financial Highlights

■ 2021年4月期第2四半期実績

	(単位：百万円)	前期比
売上高	18,727	62.6%増
営業利益	4,026	133.9%増
経常利益	3,948	141.6%増
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,354	147.2%増

などから、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,354百万円(前年同四半期比147.2%増)となりました。

■ 通期の見通しについて

新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりお客様の消費行動が大きく変わった結果、当社はその恩恵を受ける形で上半期の売上を大きく伸ばすことができました。

しかしながら、特別定額給付金による消費が一巡し、「GO TO トラベル」「GO TO イート」の影響により通販消費の伸びに鈍化の傾向が見られるなど、当社を取り巻く経営環境は未だ変化の途上にあります。

このような状況の中、通販・店販・直販・海外の各販路それぞれの伸長と最適化を図りながら、研究開発や広告宣伝などの今後の売上に繋げるための投資については、経営資源を手厚く配分し、上半期よりも更に積極的に行っている方針です。

■ 株主様への利益還元について

中間配当につきましては、当初予想どおり1株当たり1.8円とさせていただきます。

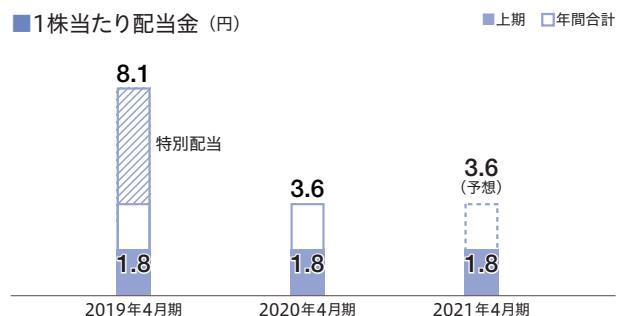
■ 2021年4月期通期の見通し

	(単位：百万円)	前期比
売上高	35,000	52.3%増
営業利益	5,800	131.6%増
経常利益	5,631	143.7%増
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,420	158.6%増

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとしてとらえており、配当につきましては、每期安定的・継続的な実施を原則とし、積極的な事業展開や内部留保による財務基盤の強化を維持しつつ、期中の業績や配当性向などを総合的に勘案し、最終的な金額を決定することとしております。

期末配当につきましては、1株当たり1.8円の予想を据え置いておりますが、上記の方針に基づき検討してまいり所存ですので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

■ 1株当たり配当金(円)



(注) 2019年4月期期末配当金の内訳 普通配当1.8円、特別配当4.5円

報告セグメント別概況 Reportable Segment

売上高構成比



通販部門

主に雑誌やテレビを利用して
通信販売を行う事業者向け
卸売事業

- 売上高 2,733百万円
- セグメント利益 1,190百万円

店販部門

主に家電量販店や
バラエティショップ向け
販売事業

- 売上高 3,497百万円
- セグメント利益 1,017百万円

直販部門

インフォーマーシャルや雑誌、
新聞、Web等の媒体利用による
個人向け直接販売事業

- 売上高 6,657百万円
- セグメント利益 3,011百万円

海外部門

海外の通信販売業者、
卸売業者、個人顧客等への
販売事業

- 売上高 5,491百万円
- セグメント利益 2,078百万円

エステサロンでも人気のラジオ波をご家庭で RF美容機器シリーズが 累計出荷台数250万台を突破*1

当社の美容機器の中でも特に人気の高い、RF(ラジオ波)を搭載したRF美容機器シリーズが、この度累計出荷台数250万台を突破*1いたしました。

RFは、一般的なヒーターがお肌を表面から温めるのと違い、水分に反応して深部*2まで温める性質があります。

初代のモデルは2013年発売のRF美顔器「プラチナホワイトRF」。RFによる温熱、イオン導出による毛穴のクレンジング、イオン導入による浸透保湿*2、EMSによる表情筋刺激、冷却のケアを1台で網羅した万能さが人気を博し、その後も「フォトプラス」シリーズとして様々な新機能を追加したモデルを続々と発表し続けています。

また、美容機器市場の中でも特に注目を集めている美顔器カテゴリ、ボディ用美容機器カテゴリにおいて、2年連続でメーカーマーケットシェアNO.1*3を獲得いたしました。

*1 2013年10月～2020年8月末までのRF美容機器シリーズの累計出荷台数(当社調べ)

*2 角質層まで

*3 出典:(株)富士経済『美容家電&健康家電マーケティングトレンドデータ2020』2018～2019年実績



RF美顔器
「フォトプラス」



RF美顔器
「プラチナホワイト」

連結財務諸表 Financial Statements

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期 2020年4月30日現在	当第2四半期 2020年10月31日現在
資産の部		
流動資産	15,040	22,886
固定資産	2,252	2,079
有形固定資産	608	689
無形固定資産	1,189	566
投資その他の資産	454	822
資産合計	17,292	24,966
負債の部		
流動負債	3,823	7,060
固定負債	107	2,288
負債合計	3,931	9,349
純資産の部		
株主資本	13,373	15,628
資本金	1,813	1,813
資本剰余金	1,432	1,432
利益剰余金	13,014	15,269
自己株式	△2,887	△2,887
その他の包括利益累計額	△11	△12
為替換算調整勘定	△11	△12
純資産合計	13,361	15,616
負債純資産合計	17,292	24,966

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 自2019年5月1日 至2019年10月31日	当第2四半期 連結累計期間 自2020年5月1日 至2020年10月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,376	2,990
投資活動によるキャッシュ・フロー	5	△529
財務活動によるキャッシュ・フロー	△309	2,720
現金及び現金同等物に係る換算差額	△75	△81
現金及び現金同等物の増減額	995	5,100
現金及び現金同等物の期首残高	7,488	7,178
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,484	12,279

四半期連結損益計算書及び 四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 連結累計期間 自2019年5月1日 至2019年10月31日	当第2四半期 連結累計期間 自2020年5月1日 至2020年10月31日
売上高	11,516	18,727
売上原価	4,098	6,418
売上総利益	7,417	12,309
返品調整引当金戻入額	107	84
返品調整引当金繰入額	82	108
差引売上総利益	7,443	12,285
販売費及び一般管理費	5,721	8,258
営業利益	1,721	4,026
営業外収益	9	37
営業外費用	96	115
経常利益	1,634	3,948
特別利益	0	7
特別損失	3	486
税金等調整前四半期純利益	1,631	3,469
法人税等	678	1,114
四半期純利益	952	2,354
親会社株主に帰属する四半期純利益	952	2,354
為替換算調整勘定	△3	△0
四半期包括利益	949	2,354

トピックス

コスメブランドに初登場！
モードな雰囲気纏う大人の女性を表現

女優・川島海荷さんが 『ONLY MINERALS』のアンバサダーに就任

当社のミネラルコスメブランド『オンリーミネラル』は、テレビドラマや映画、舞台上で活躍する女優・川島海荷さんを、2020秋冬コレクション「#ULTRABEAUTY(ウルトラビューティ)」のアンバサダーに起用いたしました。スペシャルウェブコンテンツ「UMIKA meets ONLY MINERALS」を公開中です。

スペシャル
ウェブコンテンツ
「UMIKA meets
ONLY MINERALS」



オンリーミネラル
ミネラルエッセンス
BBクリームウルトラ



オンリーミネラル
ミネラルエアリー
ルージュ

川島海荷さんメッセージ

「ビューティ誌のモデルのお仕事で、メイクによって新しい自分に出会い、内面まで変化することを知り、メイクが大好きになりました。肌がきれいだと自信がつかうので、スキンケアにも気をつけています。そんな中でオンリーミネラルのアンバサダーになることができて、とてもうれしいです。石けんで落とせて肌に負担がかからないのに、トレンドを押さえたおしゃれなカラーがいっぱい。さっそく毎日のメイクに取り入れて、楽しんでいます。この魅力をたくさんの方にお伝えできたらと思っています。」

おうちで楽々エクササイズ

『スイングビート』イメージモデルに高橋英樹さんを起用

手軽に本格ケアが叶う『スイングビート』のイメージモデルに高橋英樹さんを起用。『スイングビート』の魅力をこれまで以上に多くの方へ伝えてまいります。

おうちで楽々エクサ、 気になる部分を揺らしてケア。

1分間に最大約800回*のパワフルな高速振動が筋肉を刺激します。気になる部分を乗せるだけなので、運動が苦手な方も忙しくて時間が取れない方も、「ながら」で気軽にエクササイズができます。

* 無負荷状態での振動調整システム
「強」の際



女性の約9割が表情に悩みを持ち、男女問わず笑顔に自信がある人はわずか6%！
いま必要なのは、表情筋。

『表情筋研究所』プロジェクトを発足

表情筋や笑顔にまつわる秘密を専門家協力のもと科学的にひも解き、楽しみながら表情筋への理解を深めていただくプロジェクト『表情筋研究所』を、10月15日(木)に立ち上げました。

コロナ禍においてマスク着用が日常的になった今、お顔がマスクの下に覆い隠され、また非対面コミュニケーションが増えることで表情筋を動かす機会が減っているのではないのでしょうか。そのような環境の影響か、当社が行った「表情・笑顔に関する意識調査」の結果からも、表情にお悩みを持つ方が非常に多いことが分かりました。しかし一方で、「表情」や表情を作る「表情筋」に関する情報はさほど多くはありません。

今後、「表情筋研究」を長年行ってきた当社だからこそ得られる研究成果や表情に関する情報を、『表情筋研究所』から定期的にお届けしてまいります。

足りてないのは、表情筋かも。



スマイルを科学するYAMAN

表情筋研究所

表情筋研究所
公式サイト



コンテンツ 一部ご紹介

■基礎知識

笑顔でおしゃべりしていたつもりなのに「怒ってる?」。どうして?

■トリビア

人の幸せは、表情の豊かさで決まる!?

■専門家インタビュー

■調査

表情・笑顔に関する意識調査

など

店頭にお越しいただくことが難しい場合でも安心してお買い物を楽しんでいただくために。

オンラインでの取り組みを強化

直営店・百貨店における
「オンラインカウンセリング
サービス」の開始

既に実績の高い
中国でのライブコマースの
活性化

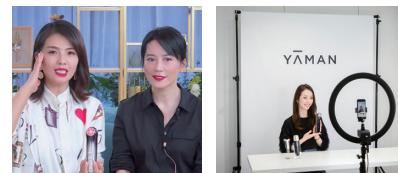
ライブ配信専用ルームを
新設置

当社は、SNSやオンラインカウンセリング、ライブコマースなどのオンラインを活用し、店頭にお越しいただくことが難しい場合でもできる限り1to1のコミュニケーションを図る機会を創出し、お客様に安心してお買い物を楽しんでいただける環境づくりを開始いたしました。

7月上旬より、これまでは対面でのみ体験可能だった美容カウンセリングサービスがオンラインでもお受けいただけるようになりました。また、その他にもオンラインでの取り組みを本格的に開始しております。オンラインを活用することでこれまで以上に多くの方とのコミュニケーション機会を創出し、お客様のニーズのヒアリングや、きめ細やかな情報発信に役立て、お客様とのリレーションの深化を目指してまいります。



オンラインカウンセリングの様子



中国で配信したライブコマース ライブ配信専用ルーム

会社概要・株式状況 Corporate Data / Stock Information

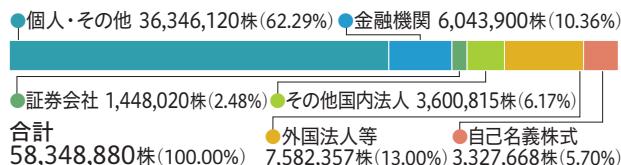
会社概要 (2020年10月31日現在)

商号	ヤーマン株式会社
設立	1978年(昭和53年)5月27日
資本金	1,813百万円
従業員	264名
事業内容	美容健康関連機器及び化粧品の研究開発・製造・販売、バラエティ雑貨等の仕入販売

株式の状況 (2020年10月31日現在)

発行可能株式総数	195,555,520株
発行済株式総数	58,348,880株
株主数	40,565名
単元株式数	100株

所有者別分布状況



大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山崎 静子	9,527,450	17.3
山崎 貴三代	6,204,600	11.3
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	4,046,000	7.4
一般社団法人美山崎	3,461,050	6.3
山崎 光英	2,453,600	4.5
Victoria Yamazaki	2,080,000	3.8
山崎 知美	2,080,000	3.8
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,933,400	3.5
山崎 岩男	1,473,600	2.7
BNY GCM CLIENT ACCOUNT	530,009	1.0
JPRD ACISG(FE-AC)		

(注) 1. 持株比率は、小数第3位以下を四捨五入して表示しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

役員一覧 (2020年10月31日現在)

代表取締役社長	山崎 貴三代	常勤監査役*2	岩崎 榮治
取締役	宮崎 昌也	監査役*2	山田 勝利
取締役	戸田 正太	監査役*2	小嶋 一美
取締役*	石田 和男		
取締役*	栗原 猛		

*1 社外取締役 *2 社外監査役

株主メモ

事業年度	毎年5月1日から翌年4月30日まで
定時株主総会	毎年7月
基準日	定時株主総会 4月30日
	期末配当金 4月30日
	中間配当金 10月31日

公告方法 電子公告。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載。

単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031(フリーダイヤル)
	取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

■住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

■未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。